

# ミナミまち育てネットワーク

## 団体概要

- 発足 2008年12月
- 会員 ミナミにゆかりのある企業、商店会、行政・経済団体等 計113会員
- 会長 山中 諄（南海電気鉄道 取締役相談役）
- 活動

2012年策定のまちづくりビジョン「ミナミの未来」の具体化に向け、地域の皆様と手を携えながら、躍動的・魅力的なミナミのまちづくりを進めています。

## 「ミナミの未来」の3つのまちづくり戦略



人が創りだす“ライブな感動”をもっと！  
ライブエンターテインメントのメッカ・ミナミにふさわしい催事の主催や支援を通し、ミナミの文化振興・観光集客をめざします。

人が主役の“歩いて楽しい”をもっと！  
行政や関係団体と連携し、快適で、美しく、安心して過ごせるミナミをめざします。賑わいと緑あふれる広場や通りづくりへ、提言・協力・連携を推進します。

人の温もりが感じられる“おもてなし”をもっと！  
ミナミのイベント情報の集約・発信、ロケ地PRのプロモーション映像の作成等、ミナミの魅力の掘り起し、情報発信力の向上に取り組んでいます。

<http://www.minami-net.jp>

## 御堂筋完成80周年記念事業 事業提案

**Mido-suji CHALLENGE**  
御堂筋チャレンジ  
2017/11/5 (Sun) ▶ 11/20 (Mon)  
御堂筋のスガタをつくる、2週間の社会実験

- 御堂筋の千日前通以南で実施されたモデル整備区間東側（難波交差点から難波西口交差点、約200メートル区間）を、さらに「魅力ある滞在空間」に活用する、2週間の社会実験を実施しました。
- 歩行者と自転車を分離し安全・快適な通行にするとともに、歩道を拡張して思い切った道路の活用を可視化、多くの市民の皆さんに体験頂きながら、御堂筋の将来の姿を一緒に考える機会としました。
- 本実験の結果をもとに、今後予定される道路空間再編や、道路空間の活用・エリアマネジメントの実現に、官民協働で取り組んでいきます。

実施主体：御堂筋完成80周年記念事業推進委員会  
御堂筋沿道・千日前通以南モデル区間整備協議会  
企画運営：モデル区間社会実験企画・制作推進合同チーム(ミナミまち育てネットワーク / ミナミ御堂筋の会/なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会)

## 道路空間活用の取り組み

「歩いて楽しい」まちづくりの実現に向け  
公民連携・地域連携による社会実験に取り組む



2013年11月 @御堂筋緩速車線  
**御堂筋にぎわい創出社会実験**

御堂筋緩速車線を閉鎖し、ミナミ界限の名店のFOODブースを設置。ストリートギャラリやパフォーマンス等、ミナミ発の文化発信にも取り組みました。



2015年7月 @道頓堀通  
**道頓堀グリーンスポット社会実験**

道頓堀通りの放置自転車を一掃する試みとして、普段自転車であふれている場所に、緑あふれる憩いの場「グリーンスポット」を設置。観光客の方にも好評でした。



2016年11月 @なんば駅前広場  
**なんばひろば改造計画社会実験**

車中心の駅前広場から歩行者中心の広場に改造。大阪の玄関にふさわしいミナミならではの憩いの場、賑わいの場を創出。当会は地元協議会を支援、協力。

## ゆっくり過ごせるお気に入りの御堂筋へ



みんなが楽しめる上質なにぎわいづくりにチャレンジ！



歩行者・自転車に優しいストリートにチャレンジ！



## 御堂筋完成80周年記念事業 2017

世界最新モデルとなる、人中心のストリートへ。

詳しくは御堂筋完成80周年のホームページをご覧ください。

<https://mido-suji80.info/>

